

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月6日

上場会社名 株式会社 島津製作所
 コード番号 7701 URL <https://www.shimadzu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 上田 輝久
 問合せ先責任者 (役職名) 理財部長 (氏名) 万代 晋
 四半期報告書提出予定日 2019年8月7日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 075-823-1128

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	80,776	△5.7	4,463	△22.2	4,481	△31.9	3,411	△21.6
2019年3月期第1四半期	85,655	13.0	5,739	47.7	6,576	83.0	4,352	79.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 213百万円 (△94.7%) 2019年3月期第1四半期 4,019百万円 (△3.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	11.58	—
2019年3月期第1四半期	14.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	405,171	283,201	69.9
2019年3月期	437,190	287,941	65.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 283,162百万円 2019年3月期 287,894百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	13.00	—	15.00	28.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	410,000	4.8	47,000	5.7	47,000	3.4	34,000	4.5	115.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】8ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	296,070,227 株	2019年3月期	296,070,227 株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,502,744 株	2019年3月期	1,502,537 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	294,567,581 株	2019年3月期1Q	294,569,217 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.2019年5月10日に公表しました通期の連結業績予想から変更はありません。

2.上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関連する事項については、【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報 2020年3月期第1四半期 決算の概要	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、北米では雇用・所得環境の改善や好調な個人消費により、景気の回復が続きました。欧州では英国のEU離脱問題などがあり、一部に弱さがみられるものの、堅調な内需を背景に、景気は緩やかに回復しました。中国では米中貿易摩擦への懸念により、景気は緩やかに減速しました。また、東南アジアでは一部に弱い動きもみられるものの、景気は緩やかに回復し、インドでも景気の回復はやや緩やかとなりました。日本では輸出や生産の弱さが続いているものの、企業収益の改善を背景とした雇用の改善により、緩やかな景気回復が続きました。世界経済全体では、貿易摩擦の影響が表面化し、景気の減速傾向が強まりました。

こうした情勢のもとで当社グループは、中期経営計画に沿って、「世界のパートナーと社会課題の解決に取り組む企業」を目指し、「アドバンスト・ヘルスケア」など成長分野への投資、AI・IoTを活用したアフターマーケット事業の拡大や重点機種競争力強化などによる収益力強化、また組織基盤の変革など、成長に向けた施策を着実に進めています。

しかしながら、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、中国での景気の緩やかな減速や半導体市況の低迷、前年にあった大口案件の反動などが影響し、売上高は807億7千6百万円(前年同期比5.7%減)となり、営業利益は44億6千3百万円(同22.2%減)、経常利益は44億8千1百万円(同31.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は34億1千1百万円(同21.6%減)となりました。

セグメントの状況はつぎのとおりです。

I. 計測機器事業

北米では、石油化学市場向けにガスクロマトグラフが堅調に推移しました。東南アジアでは製薬市場や官庁・大学市場向けに、インドでは受託分析市場向けに液体クロマトグラフ・質量分析システムが好調でした。

一方、欧州では、市況の停滞に加え為替の影響もあり売上は減少しました。日本では、製薬市場向けに質量分析システムが、輸送機市場向けに試験機が伸び堅調に推移しましたが、前年に大学向けなどで大口案件があったことから、全体では減収となりました。また、中国では、製薬・受託分析市場向けに液体クロマトグラフが堅調に推移するとともに質量分析システムが好調だったものの、環境計測機器が前年の特需の反動で大きく減少したことにより、全体としては減少しました。

この結果、当事業の売上高は496億6千1百万円(前年同期比3.8%減)、営業利益は売上の減少などにより、48億9千5百万円(同13.8%減)となりました。

II. 医用機器事業

日本では、血管撮影システムやX線撮影システムが好調に推移し、売上は増加しました。

一方、北米および欧州では、回診用装置の需要が減少し、また、多目的のX線TVシステムが低調で、厳しく推移しました。中国では、X線撮影システムが国産品との競合激化で減少したことに加え、案件の遅延があり、全体の売上は減少しました。東南アジアでは昨年の大口案件の反動もあり、X線TVシステムが大きく減少しました。

この結果、当事業の売上高は133億8千5百万円(前年同期比5.9%減)、営業損失は5億1千2百万円となりました(前年同期は1億2千4百万円の営業損失)。

III. 航空機器事業

北米では、民間航空機向けの売上が増加するとともに、日本では、防衛省向け航空機搭載機器が増加しました。

この結果、当事業の売上高は65億5千8百万円(前年同期比19.2%増)、営業損失は1億4千4百万円となりました(前年同期は5億6千1百万円の営業損失)。

Ⅳ. 産業機器事業

ターボ分子ポンプは、半導体製造装置およびフラットパネルディスプレイ製造装置向けの需要が低迷し厳しく推移しました。また、ガラスインダも中国で、電機・電子市場において設備投資抑制の動きがみられ、減少しました。油圧機器は、中国で景気停滞の影響を受け減少しましたが、日本での底堅い需要などにより、微増となりました。

この結果、当事業の売上高は93億2千万円(前年同期比21.5%減)、営業利益は売上の減少などにより、3億9千7百万円(同64.3%減)となりました。

Ⅴ. その他の事業

当事業の売上高は18億5千万円(前年同期比23.2%減)、営業利益は3億4千4百万円(同105.9%増)となりました。

(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、貿易・政策を巡る不確実性が高まり経済成長は減速基調となると予想されます。米国では内需の伸びは持続するものの財政刺激策の効果が薄れ、欧州では英国のEU離脱問題などにより経済成長に懸念材料があり、日本では輸出および設備投資の低迷による伸び悩み、中国では米中貿易摩擦による影響など、経済成長に不透明感が増えています。

このような経営環境のもと、当社グループは、中期経営計画の最終年度として当初設定した目標を達成するため、新製品の積極的な拡販、経費削減・コストダウンを徹底し、収益の拡大に努めてまいります。

連結業績予想につきましては、2019年5月10日に公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	73,641	57,307
受取手形及び売掛金	126,358	103,626
商品及び製品	42,825	46,785
仕掛品	20,347	21,779
原材料及び貯蔵品	20,296	20,672
その他	9,107	9,046
貸倒引当金	△1,671	△1,584
流動資産合計	290,906	257,633
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	46,798	46,494
機械装置及び運搬具(純額)	7,826	7,784
土地	19,010	18,967
リース資産(純額)	3,183	3,105
建設仮勘定	2,338	1,999
その他(純額)	13,724	16,301
有形固定資産合計	92,880	94,653
無形固定資産	10,830	11,109
投資その他の資産		
投資有価証券	13,562	12,965
長期貸付金	174	180
退職給付に係る資産	10,480	11,306
繰延税金資産	12,400	11,922
その他	6,296	5,741
貸倒引当金	△341	△341
投資その他の資産合計	42,573	41,775
固定資産合計	146,284	147,538
資産合計	437,190	405,171

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	66,610	60,192
短期借入金	2,290	2,119
1年内償還予定の社債	15,000	-
リース債務	1,160	2,097
未払金	15,487	13,560
未払法人税等	3,740	1,351
賞与引当金	9,095	3,492
役員賞与引当金	281	94
株式給付引当金	-	171
防衛装備品関連損失引当金	44	40
その他	19,566	22,012
流動負債合計	133,278	105,132
固定負債		
長期借入金	247	171
リース債務	2,328	3,469
役員退職慰労引当金	137	131
退職給付に係る負債	11,938	11,990
株式給付引当金	155	-
その他	1,163	1,075
固定負債合計	15,971	16,837
負債合計	149,249	121,969
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,648	26,648
資本剰余金	34,927	34,926
利益剰余金	222,801	221,334
自己株式	△1,415	△1,416
株主資本合計	282,962	281,493
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,508	5,326
為替換算調整勘定	△1,660	△4,791
退職給付に係る調整累計額	1,083	1,134
その他の包括利益累計額合計	4,932	1,668
非支配株主持分	47	39
純資産合計	287,941	283,201
負債純資産合計	437,190	405,171

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	85,655	80,776
売上原価	52,797	48,449
売上総利益	32,857	32,326
販売費及び一般管理費	27,118	27,863
営業利益	5,739	4,463
営業外収益		
受取利息	74	78
受取配当金	165	537
受取保険金	264	67
為替差益	357	-
その他	391	168
営業外収益合計	1,253	852
営業外費用		
支払利息	29	31
為替差損	-	541
その他	386	261
営業外費用合計	416	834
経常利益	6,576	4,481
特別利益		
固定資産売却益	11	13
特別利益合計	11	13
特別損失		
固定資産処分損	8	12
特別損失合計	8	12
税金等調整前四半期純利益	6,579	4,482
法人税、住民税及び事業税	1,382	465
法人税等調整額	816	609
法人税等合計	2,198	1,075
四半期純利益	4,380	3,407
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	28	△4
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,352	3,411

四半期連結包括利益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	4,380	3,407
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△882	△182
為替換算調整勘定	715	△3,061
退職給付に係る調整額	△194	50
その他の包括利益合計	△360	△3,193
四半期包括利益	4,019	213
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,986	219
非支配株主に係る四半期包括利益	33	△6

(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

一部の在外連結子会社は、当第1四半期連結会計期間より「リース」(IFRS第16号)を適用しています。当該会計基準の適用にあたっては、経過措置で認められている、当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しています。

当該会計基準の適用の結果、当第1四半期連結会計期間の期首の連結貸借対照表は、有形固定資産のその他が2,262百万円、流動負債のリース債務が839百万円、固定負債のリース債務が1,422百万円それぞれ増加しています。資産の測定方法はリース債務の測定額に前払及び未払リース料を調整する方法を採用しており、期首利益剰余金への影響はありません。なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益における影響額は軽微です。

(セグメント情報等)

1)セグメント情報

報告セグメントごとの売上高および営業利益又は営業損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	医用機器	航空機器	産業機器	計				
売上高									
外部顧客への売上高	51,645	14,217	5,503	11,880	83,247	2,407	85,655	-	85,655
セグメント間の 内部売上高	6	4	31	20	62	397	459	△459	-
計	51,652	14,222	5,535	11,900	83,309	2,804	86,114	△459	85,655
セグメント利益 又は損失(△)	5,679	△124	△561	1,113	6,107	167	6,274	△534	5,739

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	医用機器	航空機器	産業機器	計				
売上高									
外部顧客への売上高	49,661	13,385	6,558	9,320	78,926	1,850	80,776	-	80,776
セグメント間の 内部売上高	4	5	31	8	49	417	467	△467	-
計	49,666	13,391	6,589	9,328	78,975	2,267	81,243	△467	80,776
セグメント利益 又は損失(△)	4,895	△512	△144	397	4,636	344	4,980	△516	4,463

2)関連情報

地域ごとの売上高の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	中国	その他のアジア	その他	合計
39,676	11,881	7,011	17,436	7,595	2,053	85,655

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	中国	その他のアジア	その他	合計
37,075	11,398	6,914	14,875	8,339	2,174	80,776

(注) 本邦以外の区分に属する主な国または地域

米州 : アメリカ
 欧州 : イギリス、ドイツ
 中国 : 中国
 その他のアジア : インド、東南アジア、韓国、台湾
 その他 : オーストラリア、中近東、アフリカ

3. 補足情報

2020年3月期第1四半期 決算の概要

	百万円	2019年3月期	2020年3月期	対前年同期		2019年3月期	2020年3月期
		第1四半期 連結累計期間 実績	第1四半期 連結累計期間 実績	増減額	増減率	実績	予想
売上高	百万円	85,655	80,776	△4,878	△5.7%	391,213	410,000
売上高(計測機器)	百万円	(51,645)	(49,661)	(△1,983)	(△3.8%)	(241,395)	—
売上高(医用機器)	百万円	(14,217)	(13,385)	(△832)	(△5.9%)	(69,084)	—
売上高(航空機器)	百万円	(5,503)	(6,558)	(1,054)	(19.2%)	(27,343)	—
売上高(産業機器)	百万円	(11,880)	(9,320)	(△2,559)	(△21.5%)	(45,419)	—
売上高(その他)	百万円	(2,407)	(1,850)	(△557)	(△23.2%)	(7,971)	—
地域別売上高【日本】	百万円	39,676	37,075	△2,601	△6.6%	193,906	—
地域別売上高【海外】	百万円	45,978	43,701	△2,277	△5.0%	197,307	—
海外売上高(米州)	百万円	(11,881)	(11,398)	(△483)	(△4.1%)	(48,934)	—
海外売上高(欧州)	百万円	(7,011)	(6,914)	(△97)	(△1.4%)	(31,291)	—
海外売上高(中国)	百万円	(17,436)	(14,875)	(△2,560)	(△14.7%)	(71,859)	—
海外売上高(その他のアジア)	百万円	(7,595)	(8,339)	(743)	(9.8%)	(35,274)	—
海外売上高(その他)	百万円	(2,053)	(2,174)	(121)	(5.9%)	(9,947)	—
営業利益	百万円	5,739	4,463	△1,275	△22.2%	44,480	47,000
経常利益	百万円	6,576	4,481	△2,095	△31.9%	45,462	47,000
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	百万円	4,352	3,411	△940	△21.6%	32,523	34,000
1株当たり四半期(当期)純利益	円	14.77	11.58	—	—	110.41	115.42
1株当たり配当金	円	—	—	—	—	28.00	30.00
設備投資	百万円	5,945	3,388	△2,556	△43.0%	21,711	24,000
減価償却費	百万円	2,791	3,258	467	16.7%	11,506	13,000
総資産	百万円	410,501	405,171	△5,329	△1.3%	437,190	—
純資産	百万円	268,145	283,201	15,056	5.6%	287,941	—
自己資本比率	%	65.2	69.9	—	—	65.9	—
連結従業員数	人	12,328	13,143	815	—	12,684	—
連結子会社数	社	75	76	—	—	75	—
(日本)	(社)	(23)	(23)	—	—	(23)	—
(海外)	(社)	(52)	(53)	—	—	(52)	—